

医師と医師会を結ぶ情報紙

令和3年8月15日／毎月1回15日発行

都医

ニュース

NEWS

Vol. 666

東京都医師会 定例記者会見 01

底流／地区医師会長連絡協議会報告 02

新役員職務分担 03

新型コロナウイルス抗原検査陰性証明の実証実験 04

新役員紹介 ほか 05

みどりの広場 ほか 06

ふれあいポスト 07

都医からのお知らせ ほか 08

地区医師会長からの一言 10

発行所 ■公益社団法人 東京都医師会 〒101-8328 千代田区神田駿河台2-5 TEL.03-3294-8821(代) 定価 ■1部77円



2021年7月23日(祝) ブルーインパルス展示飛行
板橋区医師会：大畑隆郎

東京都医師会 定例記者会見

毎月第2火曜日開催



角田副会長



平川副会長



黒瀬理事

尾崎治夫会長は「まだ有効な治療薬がないため、積極的

ステイホームオリンピックの徹底を

東京都医師会は7月13日(火)に定例記者会見を開催し、今後の新型コロナウイルス感染症拡大防止対策などについての見解を示した。

都内の感染状況

高齢者のワクチン接種

東京都医師会が7月13日(火)に定例記者会見を開催し、今後の新型コロナウイルス感染症拡大防止対策などについての見解を示した。

角田副会長は「ワクチン接種を希望する高齢者に対しては、7月中旬に接種を完了できる見込みだ。個別接種、集団接種、職域接種など接種機会が増加したため現時点ではワクチンの需要と供給が不安定だが、接種希望者のワクチンは確保されているので、焦らずに順番を待ってほしい」と呼び掛けた。

ワクチンの接種状況

猪口正孝副会長は「高齢者の感染は抑えられているが、50代の重症患者数が増えている。40、60代もワクチンをしっかりと接種すること、かつ感染防御をしっかりすることが重要だ。20、40代の入院患者の割合も増えてきており、1日あたりの感染者数が増えているので、入院の調整が逼迫し始めている状況だ」と述べた。

東京コロナパス(仮称)

平川博之副会長は「高齢者の新規陽性者数は減少してきている。副反応の心配もあるかもしれないが、現場感覚としてはワクチンは心強い味方であり、従来の介護ケアを再開するためにも積極的なワクチン接種を進めていきたい」と述べた。

今後の新型コロナウイルス感染症拡大防止対策

底流

還暦を迎えた
国民皆保険制度と
新時代の社会保険診療

ポストコロナ時代における新しい診療報酬体系の確立に向けた幅広い議論と提言を東京都から！

国民の誰もが一定の自己負担により本当に必要な医療を受けられる「国民皆保険制度」が1961年に確立されてから今年でちょうど60年、人間で言えば還暦の節目を迎えた。この間、時代の変化に合わせて変革を重ねてきた結果、世界最高レベルの平均寿命や極めて優れた保健医療水準を実現し、高い国際的評価を受けている。こうした

国民皆保険制度は、国民の健康と生命の維持に不可欠な社会基盤であり、今後も堅持することは国民の一致する願いだ。この国民皆保険制度の下、公的保険の保険者から医療機関に支払われる医療行為の対価が診療報酬で、我が国では個々の診療行為についてそれぞれ点数を設定し、それを積み上げて診療報酬を算出する「出来高払い制度」を基本と

してきた。

超高齢社会のなかでかかりつけ医は、自身の専門領域のみならず多様な疾病を抱える高齢患者のために、急速に進歩する医療技術・知識を習得し、これらを適切に組み合わせ実践することが求められる。そのため、平時においては一人ひとりの患者にじっくり向き合い、最善の医療を懇切丁寧に提供できる「余裕

ある診療体制」へと生まれ変わる。したがって、平時の医療環境を健全に保ちつづける「医療安全確保」を基本概念として、いかなる困難に對しても柔軟で弾力的な対応ができる確固とした医療体制を再構築することが、ポストコロナ時代に向けた喫緊の課題である。この最優先課題を解決するためには、有事における逼迫した医療現場の状況は、次世代医療のあるべき姿を多角的な視点から再検討する必要性を我々医療者に突きつけている。国民の健康と生命を守る医療体制を揺るがす新興感染症のパンデミックは、国家の危機（国難）と捉えるべきであることは衆目の一致するところである。いつ来襲するか知れない困難から国民を守ることは、まさに国防・安全保障機構と言っても

（黒瀬 巖）

地区医師会長
連絡協議会報告

令和3年7月16日（金）

尾崎治夫会長は挨拶の中で「東京都医師会の新たな役員が決まった（職務分担は3面のとおり）。ワクチン接種については、会員の先生方の協力により思っていた以上に速

いペースで進んでいる。供給不足や配分に関する問題も多いが、9月末までには希望者が2回接種できる数のワクチンが確保されているので、希望者への接種をできるだけ早期に進めていきたい」と述べた。

続いて新地区医師会長の紹介があり、遠藤素夫会長（神田）、内海裕美会長（小石川）、渡邊英章会長（目黒区）、内藤誠二会長（渋谷区）、渡邊仁会長（中野区）、稲葉貴子会長（杉並区）、木内茂之会長（荏原）、西村正智会長（日野市）、安井正人会長（慶應）、木村剛会長（日本医科大学）から挨拶があった。

国における新型コロナウイルスワクチンの個別接種の促進策などが継続されたことに伴い、改めて東京都の新型コロナウイルスワクチン接種促進支援事業について説明があった。

（4）オリンピック・パラリンピック大会に関する連休などにおける医療提供体制確保への協力依頼について

オリピック開催日である7月23日を含む7月の連休中においても、「診療・検査医療機関」による、診療・検査の実施について協力をお願いする。

（5）東京都保険講習事務委託事業の業務内容の変更について

（6）東京都医師会 医療保険課で開催する各種講習会について

（7）東京都2020オリンピック競技大会の対応について

（8）地区医師会からの報告

（9）多摩ブロック

（10）新型コロナウイルスワクチンの適正な配分に関する要望

（11）新型コロナウイルスワクチン接種促進支援事業について

（12）武蔵野市と武蔵野市医師会

（13）自治体による意見交換

（14）新型コロナウイルスワクチン接種促進支援事業について

（15）接種促進支援事業について

（16）接種促進支援事業について

（17）接種促進支援事業について

（18）接種促進支援事業について

（19）接種促進支援事業について

（20）接種促進支援事業について

（21）接種促進支援事業について

（22）接種促進支援事業について

（23）接種促進支援事業について

（24）接種促進支援事業について

（25）接種促進支援事業について

（26）接種促進支援事業について

（27）接種促進支援事業について

（28）接種促進支援事業について

新型コロナウイルス感染症を
収束させるために

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）を収束させるために

～東京都医師会 尾崎治夫からのお願い（その1）～

① ワクチンを接種してください！ただし焦らないで順番に！

2回接種で従来型99%、変異型（英・米・印）にも94～97%の効果があります。今は希望急増で多少混乱していますが、接種予定者分のワクチンは確保されています。焦らないで、ご自分の順番を待ってください。

接種後の反応として局所の腫れ、痛みは若い方ほどありますが、自然の経過です。重大な反応はともなく、しっかりと対応していますので、安心して受けてください。

感染症対策の基本は「かからないこと」「他人にうつさないこと」です。おじいちゃんやおばあちゃん、大切な人を守るためにも、ぜひ接種をお願いします。

② 大人数での集まりは、もう少しの間、控えてください！

COVID-19に感染していても、約30%は無症状。知らない間に周りにうつしてしまう（うつされてしまう）かもしれません。東京都の新規感染者数がもう少し減るまで、ワクチン接種がもう少し広がるまで、マスクをはずしての飲み会や会食などは控えてください。

③ 正しい情報におどらされないで！

医学的、科学的ではない情報が横行しています。適切な情報を得て、自分や周りの人を守ってください。

・東京都医師会（<https://www.tokyo.med.or.jp/>）

・東京都（<https://www.metro.tokyo.lg.jp/>）

・厚生労働省（<https://www.mhlw.go.jp/index.html>）

不安や疑問な点があれば、普段からかかっている「かかりつけ医（身近なお医者さん）」に相談してください。

④ 全力で活動しています！

かかりつけ医、地域の医師会、東京都医師会（大きな病院や大病院も入っています）、関連する医療関係団体は、どのような状況でも、都民、国民の健康を守るために全力で活動しています！

（2021年7月21日）



東京都医師会

<https://www.tokyo.med.or.jp/24083>

中小企業を対象にしたワクチン共同接種に
東京ワクチンチームを派遣

東京商工会議所は7月8日、東京都看護協会（木）、中小企業を対象にした新型コロナウイルス感染症ワクチンの共同接種を開始した。9月末までに約2万人への接種を予定しており、コロナ禍の影響が大きい飲食関連や宿泊、観光業の従業員などを優先的に実施している。東京都医師会、東京都歯科医師会、東京都薬剤師会、



接種の様子

書について（武蔵野市医師会）武蔵野市と武蔵野市医師会とは、国と東京都に対し、自治体の実態を反映した新型コロナウイルスワクチンの適正な供給および配分を求める要望書を提出した。自治体によ

てはワクチンが不足し、他方で余剰が出ている自治体もある。地域の事情を配慮するとともに、感染が拡大している地域に多く配分するようにしてほしい。

◎出席者による意見交換新型コロナウイルスワクチン接種促進支援事業について

新役員職務分担、代議員会議長・副議長



尾崎治夫
会長



猪口正孝
副会長



角田 徹
副会長



平川博之
副会長

担当分野	担当理事	職務内容	担当分野	担当理事	職務内容
医療情報	 目々澤肇 理事	情報システム、調査研究、各種統計	医療支援	 小林弘幸 理事	医療安全対策、医療事故調査制度、精度管理、健康食品、患者相談窓口（診療情報提供）、医事紛争、医賠償保険
地域医療	 佐々木聡 理事	地域医療、保健医療計画、地域医療構想、地域包括ケア、医師会共同利用施設、介護保険	経理	 大坪由里子 理事	経理、税務、融資、医師年金
救急・災害	 新井悟 理事	救急、災害医療、休日全夜間診療、オリンピック・パラリンピック	医療保険	 黒瀬巖 理事	医療保険、社保・国保審査、支払基金、国保連合会、自賠責、労災
救急・災害	 市川菊乃 理事	救急、災害医療、休日全夜間診療、オリンピック・パラリンピック、外国人医療、医療関連職種	出版・広報	 水野重樹 理事	マスコミ対応、都医雑誌・ニュース、都民公開講座、元気がいいね、健康スポーツ医、産業保健・産業医
総務	 蓮沼剛 理事	代議員会・総会、理事会、医道審議会、会長連絡協議会、各種団体、リハビリ病院、企画調整、日本医師会、地区医師会、その他医師会連絡、会館管理、人事企画、タバコ対策、医業経営、税制、医療法人、医療廃棄物、開業支援、エコ	学術・教育	 落合和彦 理事	学術講演、倫理委員会、治験、勤務医、生涯教育、専門医制度、医学振興事業、次世代医師・女性医師・男女共同参画、医学生教育・啓発、医師臨床研修制度、周産期救急、母体保護法
疾病対策	 鳥居明 理事	感染症、HIV/AIDS、三・五者協、公害環境衛生、健（検）診事業、予防接種、母子保健、生涯保健、特定健診	医療介護福祉	 西田伸一 理事	地域福祉、高齢者保健福祉計画、地域包括ケア、在宅医療、精神保健医療福祉、認知症、多職種連携、訪問看護ステーション、老健施設、監察医務、有床診療所
疾病対策	 川上一恵 理事	感染症、HIV/AIDS、三・五者協、公害環境衛生、健（検）診事業、予防接種、母子保健、生涯保健、小児救急、学校保健、学校医会、幼稚園医、保育園医	医療介護福祉	 土谷明男 理事	地域福祉、高齢者保健福祉計画、地域包括ケア、在宅医療、精神保健医療福祉、認知症、多職種連携、訪問看護ステーション、老健施設、病院、リハビリ医療、地域医療構想
学校保健	 弘瀬知江子 理事	学校保健、学校医会、幼稚園医、保育園医、難病	副会長職務分担 猪口正孝 副会長 角田 徹 副会長 平川博之 副会長		
 齋藤寛和 監事		 稲葉貴子 監事		 窪田美幸 代議員会議長	 指田純 代議員会副議長

新型コロナウイルス抗原検査陰性証明 「東京コロナパス(仮称)」の実証実験を実施

「東京コロナパス(仮称)」によるサイレント・スプレッダーの 入店防止を新宿歌舞伎町でトライアル

東京都医師会では、新型コロナウイルスの抗原定性検査を用いて「周囲に感染させる可能性の高い無症状者」(いわゆるサイレント・スプレッダー)を発見し入店や参加を自粛してもらうことで、飲食店内やイベント会場内での感染拡大を予防するプロジェクトを試験的に開始した。その一環として、6月30日に新宿区医師会・新宿区の協力のもと、顔写真付き新型コロナウイルス抗原検査陰性証明「東京コロナパス(仮称)」を提示することを利用客の入店と



検査の説明を受ける西村大臣

東京都医師会では、新型コロナウイルスの抗原定性検査を用いて「周囲に感染させる可能性の高い無症状者」(いわゆるサイレント・スプレッダー)を発見し入店や参加を自粛してもらうことで、飲食店内やイベント会場内での感染拡大を予防するプロジェクトを試験的に開始した。その一環として、6月30日に新宿区医師会・新宿区の協力のもと、顔写真付き新型コロナウイルス抗原検査陰性証明「東京コロナパス(仮称)」を提示することを利用客の入店と

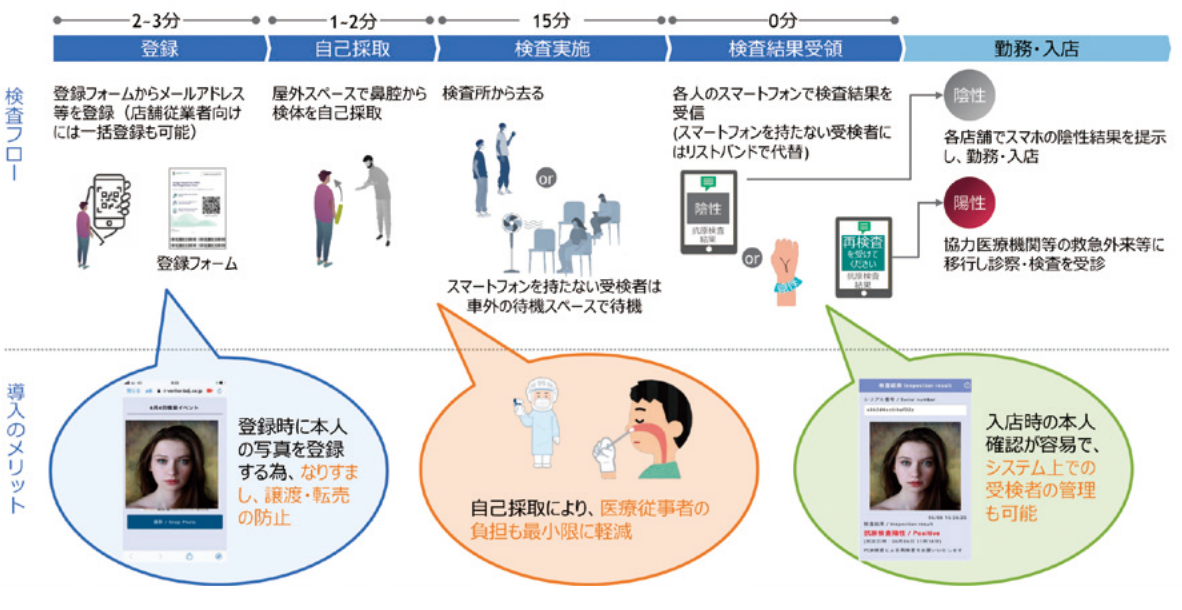
想以上の好評価だった。また、雨天にもかかわらずテレビや新聞など報道関係の取材も熱心に行われ、多くのニュースや記事で取り上げられた。加えて、トライアル当日には西村康稔経済再生担当大臣が現場を視察した。大臣は検査場で自らも検査を体験した上で参加店舗を訪問し、さらに近隣会議室に場所を移して意見交換会と記者会見を行った。意見交換会には西村大臣のほか内閣官房から井上肇新型コロナウイルス感染症対策推進室次長、吉住健一新宿区長、角田徹東京都医師会副会長・黒瀬蔵同理事、平澤新一新宿区医師会会長、および地域代表者として甲賀香織水商売協会代表理事などが参加し、短時間ながら活発な討論と情報共有を行った。

意見交換の主な内容

・強力なゲームチェンジャーとして期待される新型コロナウイルスワクチンの接種促進は国家の最優先課題であり、東京都および地区医師会が全力を傾けて取り組んでいる。
・足元では1日あたり約100万人を超えるペースで接種可能となったものの、希望する国民全員に接種が行き渡るには、今後数カ月を要すると予想されている。
・本トライアルにおける一連のオペレーションは下図に示す通りで、
①スマホでQRコードを読み込み、顔写真を自撮りして「簡単・スピーディに登録できる」
②個人情報である名前・性別

抗原定性検査のフローと導入のメリット

受検者は、スマートフォンで検査登録した後に、鼻腔(鼻から2cm程度)から専用の綿棒を使って検体を自己採取するだけで検査が終了し、検査場での滞在時間は約5分です。



①可能な限り個人の費用負担を軽減した上で、
②検査施設を都内各所に展開していわゆる「街角抗原検査」を普及拡大し、
③いつでもどこでも「誰でも」抗原検査を受けられる体制を早期に確立することを目指す。
本トライアル関係者は、参加飲食店数を増やすほか、都内における対象地域を拡大すること、さらにはホテルでの各種宴会のほかスポーツや音楽などの大規模イベントでの応用も視野に入れ、今後の方向性について検討中である。

東京都医師会新役員紹介

①生年月日 ②最終卒業校 ③略歴
④趣味 ⑤好きな言葉

理事 **水野 重樹** 66 (内科、脳神経外科、小児科)

①昭和29年10月3日
②帝京大学医学部
③板橋区医師会理事、同副会長、同会長、同顧問
④アウトドア
⑤兼愛

理事 **市川 菊乃** 65 (耳鼻咽喉科、アレルギー科)

①昭和31年6月20日
②東京女子医科大学
③すみだ医師会理事、同副会長、墨田区医師会長、都医代議員会副議長、東京都耳鼻咽喉科医会理事
④陶芸、スキューバダイビング、ゴルフ
⑤「ごめんなさい」「ありがとう」「がちゃんと言いたる」と

理事 **大坪 由里子** 50 (内科、腎臓内科)

①昭和45年9月8日
②東京女子医科大学
③世田谷区医師会理事
④緑道ウォーキング
⑤笑う門には福来たる

監事 **齋藤 寛和** 67 (内科、循環器内科)

①昭和29年7月21日
②東北大学医学部
③小金井市医師会理事、同会長
④ゴルフ、スキューバダイビング
⑤運も実力のうち

監事 **稲葉 貴子** 59 (小児科、内科、呼吸器内科、循環器内科)

①昭和36年11月15日
②東京女子医科大学
③杉並区医師会副会長、同会長
④トライアスロン、スキー、ガーデニング

外国人未払医療費補てん事業

■申請期間

9月1日(水)～

10月6日(水)

■対象となる診療期間

令和2年4月1日～

令和3年3月31日

(公財)東京都福祉保健財団では、「令和3年度外国人未払医療費補てん事業」の支払に関する事務を東京都から受託し、補てん金の申請を、9月1日(水)から10月6日(水)の間に受け付けます。

(1) 対象となる医療機関

都内の保険医療機関。ただし、開設者が東京都であるものは除く。

(2) 対象となる外国人

外国人のうち、都内に居住し、または勤務する者で、公

(4) 対象となる期間

入院は14日まで、外来は3日まで。

(5) 補てん額の算定方法

的医療保険が適用されないもの、または公的医療扶助の給付を受けないもの。

(3) 対象となる医療費

外国人の不慮の傷病に対する緊急的な医療(慢性疾患は特に緊急性を要した場合に限る)。

東京都が要件として定めた回収努力を行ってもなお回収できないものを対象とし、今回は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの診療で未収となった分。算定された医療費補てん額は、同一医療機関の同一患者につき200万円が上限。ただし、当該患者から医療機関が徴収した医療費がある場合は、その額を申請する補てん額から除く。

また、算定方法により求めた額が東京都の予算額を超えた場合は、予算額の範囲内で一律に減額のうち医療機関に支払う。

(6) 補てん申請受付期間および支払日

令和3年9月1日から10月6日までを受付期間とし、レセプトの審査等を行った上で、令和4年3月頃に医療機関が指定する口座に振り込む。

(7) 申請書の手続き

①「令和3年度外国人未払医療費補てん金申請書」、②「令和3年度外国人未払医療費補てん金申請内訳」、③「令和3年度外国人未払医療費調査票」、④「令和3年度外国人未払医療費に係る回収努力の経過」に必要事項を記入し、⑤「診療報酬明細書(写しで可)」を加えた5点の書類を

●「回収努力」要件について
令和2年度補てん分から、「回収努力」について、以下のとおり要件が設定されています。申請書類の記載内容等から回収努力の事実が確認できない場合は、補てんの対象となりませんので、ご注意ください。
(1) 未払対象者への督促を複数回行うこと。また、少なくとも3カ月以上1度以上、督促を行うこと。督促の期間が3カ月以上空かないようにすること。
(2) 1回の督促につき、複数の手段(電話・文書・訪問等)を用いて督促を行うこと。患者の住所、電話番号のほか、緊急連絡先や勤務先などの複数の情報を入手し、連絡が確実に取れるようにしておくこと。
※ただし、未払対象者が所在不明で連絡を取ることが不可能な場合など、やむを得ない事情がある場合を除く。所在不明等により、返送された郵便物等がある場合には、その写しを保管しておくこと。

■申請書類の提出先

〒160-0021 新宿区歌舞伎町 2-44-1
東京都健康プラザ 「ハイジア」4階
(公財)東京都福祉保健財団 人材養成部 健康支援室
☎ 03-5285-8001

https://www.fukushizaidan.jp/501gaiyoku/index.html

161
みどりの
広場オールとしまによる
「豊島方式」での
ワクチン接種について

豊島区長 高野之夫



理念をワクチン接種においても実現するため、このような「オールとしま」での接種体制が実現できていることを大変心強く感じるとともに、心より感謝を申し上げます。

さらには、接種を受ける意思はあるものの予約の仕方がわからないなど、いまだ接種の機会が得られていない方もいらっしゃると思います。こうした方々への支援として、6月1日から社会福祉協議会との連携により、地域のCSWが区民ひろばなどで高齢者の接種予約に係る相談・支援

を開始いたしました。6月14日からは、64歳以下の皆さんへのクーポン券の送付を開始し、基礎疾患をお持ちの方などから順次接種を進めてまいります。本区においては、国の指定する基礎疾患保有者などに加え、障害のある方、また高齢者などに頻繁に接する介護・障害サービス事業所職員や、地域の民生委員や町会役員、学校の教職員などに、区独自に優先接種の範囲を拡大いたしました。接種の優先度が高い方に少しでも早く接種していただくことにより、感染症への不安が一日も早く軽減されるよう取り組んでいます。

しかしながら7月以降、自治体へのワクチンの供給量が大幅に削減され、全国の自治体、医師会で大きな混乱が生じてしまいました。私も河野大臣に直接お会いして自治体や医師会の現状をお伝えし、少しでも円滑なワクチン供給ができるようお願いをしてまいりました。

東京都や市区町村が連携してワクチン接種に全力を挙げ、東京での感染拡大を抑えることが日本のコロナ禍の収束につながっていくものでありますので、東京都医師会の皆さまには今後とも協力いただきますようお願い申し上げます。

知ってますか？

COVAX (コバックス)

新型コロナウイルスのワクチンを自国で購入できない途上国と、高・中所得国との格差を埋める目的で、ワクチンを共同で購入し、途上国に分配する国際的な枠組み。世界保健機構(WHO)が主導し、日本や米国を含む180以上の国や地域が参加している。日本は今まで、米国に次ぐ10億ドル(約1,100億円)の拠出を決めている。

掲 示 板

永寿総合病院
看護部が書いた
新型コロナウイルス感染症
アウトブレイクの記録

高野ひろみ、武田聡子、松尾晴美 著



2020年3月下旬、台東区の永寿総合病院で国内最大規模の新型コロナウイルスの院内感染が発生した。当時は未知の感染症であり先の見通しが全く立たない中、現場の第一線で奮闘した永寿総合病院の看護師たちの記録が綴られている。

本書には随所に漫画が挿入されているが、その内容は一般大衆へ向けて「いかに大変だったか」を訴えるものではなく、「手探りの状況でどのように対処したか」という経験を医療従事者に伝えるものである。出勤停止に対する人員調整、増加した業務の分担、毎日目まぐるしく変化する環境でどのように情報を共有し協力体制を築いたかなど、感染症のみならず自然災害時などの緊急事態にも活かすべき教訓である。

この本には職員同士の協力や、人々の支援がいかに助けとなったかなど、著者らの「単なるマニュアルに留まらず、経験全てを共有して一緒に感染症と戦いたい」という意志が込められている。本書は感染症との長い戦いに勇気を与えてくれる一冊となるだろう。

発行▼医学書院 価格▼1980円(税込)



自然観察園の入り口。この奥には自然があふれてる

野川公園

昔ゴルフ場、今は？

趣味の散歩

JR中央線の武蔵境駅で西武多摩川線に乗り換えて、一つ目の新小金井駅が私の職場の最寄り駅だ。駅を出て南に向かって住宅街を20分くらい歩き、はけの坂を下ると一気に視界が開けてくる。都立野川公園である。野川公園はもとも国際基督教大学のゴルフ場だったところで、周囲にある公園や調布飛行場などの緑地を含めた都の「武蔵野の森構想」のもとに整備され、昭和55年に開園したところ。公園事務所はいかににもクラブハウスだったと思わ

道を歩いていると、ヤマボウシ、ミズソバ、ヘビイチゴなどの湿地に生えている草たちをたくさん見ることができた。観察園の中でも北側は国分寺崖線のはけ下のために湧水が多く、ほとんどの池、かがみ池、まる池があり、観察するための木道が設置されている。東京の尾瀬といわれることもあるらしい。木々の中を歩いているとウグイスの鳴き声も聞こえ、本当にここは駅から20分ほどのところかと耳を疑ったくらいだった。

今日訪れた時は、親子連れが野川に入って水遊びをしたり、芝生にテントを張って楽しんでいる風景が見られた。野川は、春は桜並木、秋はイチョウの黄葉、そして、カルガモやコサギなどの鳥たち、運がいいとカワセミに会えるかも。一度遊びにおいでください。(小金井市医師会・石川裕之)

日本医師会
医師年金

スマホ・パソコンで簡単手続き

加入資格は日本医師会会員で64歳6カ月未満の方です
(申込みは、満64歳3カ月までにお願ひします。)

医師年金 検索

アニメーションで仕組みを確認



シミュレーションで保険料を試算

一括払専用加入申込書プリントアウトで
申込み(保険料のお支払いは後日ご案内します)

※重要事項説明書をよくお読み下さい(申込書の3、4ページに記載)

お問い合わせ先

日医 年金・税制課 ☎ 03-3942-6487(直) (平日9時半～17時)

都医ニュース2号(昭和36年2月発行)を
お持ちの方は「報ください」
東京都医師会 広報学術情報課 ☎ 03-3294-8821



町田市医師会

椎名一雄

ANAのチェックインしたときに出てくる紙の色をピンクから黄色に変えることができました

20年ぐらい前よりいろんなところで色弱と色覚バリアフリーの講演をしています。町田市小中養護教諭の総会(330人ぐらいの会でした)で色弱の子どもについての講演を依頼されて90分間話したのがきっかけで、その後どんどんオファーが来るようになりました。

今まで講演したのは、町田市の小中学校(teacherに対して)、学校保健委員会(teacher、保護者など)、銀行の社員勉強会、製薬会社の勉強会、町田市職員の各部署から集めた若手職員勉強会、町田市生涯学習センター、鎌倉市教育委員会の依頼で保育園幼稚園小中学校のteacherに、都立高校の生徒の授業、町田市小中学校の1年生teacherの育成研修会(毎年)。

そんな中、全日空のユニバーサルサービス推進チーム(機内や空港のバリアフリー化を進めている部署)からオファーをいただき、ANAの職員に色弱と色覚バリアフリーの講演をしてきました。

国内線の手荷物検査場に入る時にチケットなどをかざすと、座席番号と搭乗順が記載された紙が出てきますが、JAL系は白、ANA系はピンクの紙で、色の違いでJALとANAの区別をしていたようです。講演の中で僕が「赤とピンクと緑は絶対にダメ」とお話したところ、「どうすればいいでしょうか?」と聞かれたので、「黄色か青に変えるのがいいです。色を変えるのが難しい時は、ピンクと字で表示しJALの紙にも白と字で表示してもらうのがいいです」と答えました。

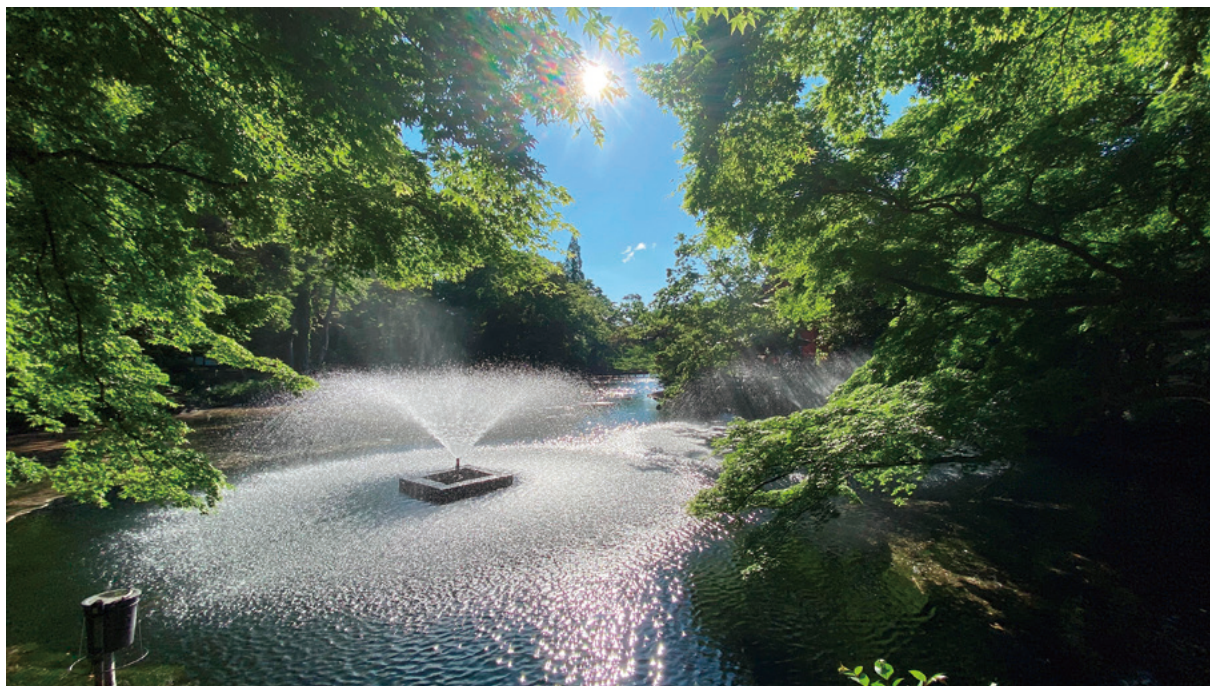
そうしたら何とその講演の1か月

後にANAの国内線に搭乗した時、紙の色が黄色に変わっていました。対応の早さに驚かされました。

この色弱と色覚バリアフリーに関する講演は、今後も続けようと思っています。月火水金土の午前中しか診療していませんので、いつでも声をかけていただければ講演に行きます。ギャラなどなくても行きます。

ボケ防止と老化予防には、不特定多数の人の前で講演をするか、恋をするといいいのことです(ほんとですかねw?)。僕の場合、前者は実行できていますけれど後者は難しいですねw。町田市医師会の先生で、恋に関する達人の方がいると思います。御教授のほどよろしくお願いします。

(町田市医師会報 第553号から抜粋)



降りそそぐ夏

武蔵野市医師会 藤田光裕

無声拝聴 殴られた方は忘れない

「先生には手術中に怒られたのをよく覚えています」ある集まりで一緒になったクリニックの先生に声をかけられた。10年以上前に研修医として外科をローテイトしていた時のことだという。確かに手術中に注意したことはあるかもしれないが、怒ったことは覚えていない。

野村克也監督の名言集の中に「殴った方は忘れていても、殴られた方は忘れない」という言葉がある。プロ4年目でホームラン王を獲得、だが翌年、成績が低迷。ホームランが打てず悩んでいる時に、先輩がポツリと呟いたこの一言に、頭をハンマーで殴られたような思いだったという。ホームランを打った自分は、打った相手のことを忘れていたが、打たれた相手は決して忘れず、手を尽くして向かってきていたのである。

患者さんや家族が、あの先生やあの看護師の一言が、どうしても許すことができないと話すのを聞くことがある。「殴る」というほど大げさな表現は適さないかもしれないが、医療者の何気ない一言や態度が、患者さんや家族にとっては侵襲的だったりすることもある。こちらは覚えていなくても、患者さんや家族との関係に長い間、影を落とすこともあるだろう。

ある地方自治体の首長が、新聞で謝罪のコメントを出しているのを見かけた。大学教授より転身したその首長は、私が大学生の時の臨床実習の指導教官だった。臨床実習のレポートを提出した時に、レポートを一瞥しただけで、再提出と突き返された。丁寧に書いたもので内容も自信があったので納得はできなかった。もちろんその首長はこんなことは覚えていないだろうが、30年以上たった今でも、ほら、覚えている。

(徳原真)

都医からのお知らせ
INFORMATION第451回 国際治療談話会 例会
「医薬品・医療機器開発における薬事規制の動向
ー医薬品医療機器総合機構(PMDA)の役割ー」

問合先

(公財)日本国際医学協会 事務局
東京都世田谷区上馬 1-15-3 MK三軒茶屋ビル3F
TEL: 03-5486-0601 FAX: 03-5486-0599
E-mail: imsj@imsj.or.jp URL: <https://www.imsj.or.jp/>

日時▶ 9月16日(木) 18時30分～20時30分

形式▶ WEB講演

開会挨拶▶ 石橋健一((公財)日本国際医学協会 理事長)

司会▶ 村上貴久((公財)日本国際医学協会 理事)

【第1部】講演Ⅰ「コロナ禍での医療イノベーション推進に向けたPMDAの取り組み」

藤原康弘(独立行政法人医薬品医療機器総合機構 理事長)

講演Ⅱ「医療機器の開発と審査における最近の動向について」山本晴子(独立行政法人医薬品医療機器総合機構 医務管理監)

【第2部】

感想▶ 「社会保障の制度とヒューマンサービス」河 幹夫(社会福祉法人日本心身障害児協会 島田療育センター 理事長)

申込方法▶ 右記QRコードまたは当協会ホームページをご覧ください。

視聴▶ 無料

取得単位▶ 日医生涯教育制度1単位(CC:7、8)



都医 HP・E メール

■ ホームページアドレス <https://www.tokyo.med.or.jp>■ Eメールアドレス jimu@tokyo.med.or.jp

RSウイルス感染症の急増

2020/21のインフルエンザシーズン前には「ツインデミック」などという言葉も聞かれたが、結果的にはインフルエンザはほとんど報告がなかった。それだけではなく、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の発生以降、定点医療機関から報告される多くの感染症の報告数も激減した。そのような中、今年(2021年)3月末あたりより九州、沖縄でのRSウイルス感染症(RSV)の増加が目立ち始め、次第に北上し、5月末には全国的にRSVがみられるようになった。年齢的には0歳児の占める割合がやや低下し、1～2歳児の占める割合が高い。東京都においては5月中旬より7月下旬現在まで急上昇している。

RSVのサーベイランスは迅速抗原診断キットの登場後、保険点数には収載はされないまま小児科定点医療機関からの報告が2003年からスタートし、定点医療機関の協力、検査キットの改良、保険適用の拡大(入院中の患者『3歳未満』→入院中の患者『全年齢』→入院中の患者『全年齢』+外来患者『1歳未満、パリーブズマブ製剤投与適用患者』)などから、国内における実態が明らかになってきたが、小児科定点からの報告なので、入院患者や年長者の動向はまだ明らかではない。2歳以上のRSVが重症化することは稀であるが、乳幼児は肺炎など重症化する可能性がある。中耳炎、無呼吸、脳炎・脳症、乳幼児突然症候群、気管支喘息との関連などの合併症もあり、小児科医がヒヤッとする思いをするのは、COVID-19の小児患者の比ではない。

通常であれば秋～初冬にかけて乳幼児での流行が見られ、インフルエンザと入れ替わるパターンであったRSVであるが、近年流行開始時期が早まり、そして今年(2021年)は春先～夏季での異例の流行が見られている。COVID-19あるいはインフルエンザ流行との関係の有無を含め、今後の疫学的動向の解析が待たれる。

(文責：岡部信彦)



FM93.0 AM1242

ニッポン放送

月曜から金曜 あさ6時15分頃から

放送中!

『モーニングライフアップ今日の早起きドクター』

ニッポン放送(AM1242kHz/FM93.0MHz) 朝の番組「飯田浩司のOK! Cozy up!」内で6時15分頃から5分程度、東京都医師会の役員等が出演して生活に役立つ健康情報をお届けしています。過去の放送はすべて番組ホームページまたはポッドキャストから聴くことができます。

■ 番組ホームページ

<http://www.1242.com/cozy/>

■ ポッドキャスト

<https://omny.fm/shows/cozy-up/playlists/doctor>飯田浩司の
OK! Cozy up!

医師国保からのお知らせ

特定健診を受けましょう!

～地域医療を支える皆様の健康が地域の元気を創ります～

- 40歳～74歳の方へ受診券をお送りしますので、是非受診してください。健診費用は組合が全額負担します。従業員や家族への自家健診も可能です。
- 第1種組合員とその配偶者の方は、人間ドック等を受診した際の健診結果を提出していただきますと、かかった費用の一部を助成します。※「特定健診」との併用はできません。

詳しい内容、申請方法等はホームページをご覧ください
www.tokyo-ishikokuho.or.jp

東京都医師国民健康保険組合 ☎ 03-3270-6434 (業務課)

感染症豆知識

東京都医師会
感染症予防検討委員会

日本医師会生涯教育講座

新型コロナウイルス感染防止のため、
事前申込制とさせていただきます。

日時 令和3年9月16日(木) 午後2時～5時

場所 東京都医師会館 2階講堂
(千代田区神田駿河台2-5)
(TEL:03-3294-8821(代表))

オンライン
同時開催

日本医師会生涯教育制度 合計2単位

カリキュラムコード 73

日本内科学会認定総合内科専門医更新単位 2単位

【申込方法】研修申込システムにて申込

【定 員】会場開催：100名
オンライン開催：100名

【申込締切】9月15日(水)

【問い合わせ先】

東京都医師会

広報学術情報課

※詳細は都医ホームページを
ご確認ください



新規腎性貧血治療薬の使い方

座長 東京都医師会理事

落 合 和 彦

東京大学大学院医学系研究科

腎臓内科学・内分泌病態学 教授

南 学 正 臣 先生

日本大学医学部内科学系

腎臓高血圧内分泌内科学分野 主任教授

阿 部 雅 紀 先生

共催 東京都医師会
田辺三菱製薬株式会社

酸素生物学研究による

ノーベル賞

南学正臣先生

酸素は、生物がエネルギーを生ずるのに必須の分子で、酸素生物学は生命の根本原理を解明する学問として重要である。酸素感知・応答機構の解明は、酸素生物学の主要な課題であり、その解明に大きな貢献をした3名の科学者が2019年にノーベル医学・生理学賞を受賞した。

酸素感知・応答機構の中心である低酸素誘導因子(hypoxia-

inducible factor: HIF)は、さまざまな低酸素に対する適応応答を誘導する。HIFの分解はHIF-1PHが司っており、HIFを活性化するHIF-1PH阻害薬は腎性貧血の新しい治療薬として期待されている。HIF-1PH阻害薬にはVEGF産生の刺激などによる理論的注意点もあるが、低酸素に対する臓器保護も期待される。

腎性貧血の新たな治療戦略

「HIF-1PH阻害薬の可能性について」

阿部雅紀先生

遺伝子組み換えヒトエリスロポエチン(EPO)製剤が臨床応用される前の時代では、透析患者は定期的な輸血に依存してHb6.0~9.0g/dLに保たれているのが通常で、頻回輸血に伴う鉄過剰や感染症の高リスクの環境であった。1990年に赤血球造血因子刺激製剤(ESA)が登場し、現在ではHIF-1PH阻害薬の登場により経口での腎性貧血治

療が可能となった。貧血の進展は、慢性腎臓病(CKD)患者の腎機能のさらなる低下や心血管系合併症の増加などにも影響することが指摘されており、腎性貧血の早期からの治療介入により、臓器保護効果を含めた生命予後の改善が期待される。

腎性貧血治療と心腎を含めた臓器保護の意義について解説する。

医師と医師会を結ぶ 情報紙

都医^{ニュース}NEWS

2021

Vol.
666

地区医師会長からの一言 地区医師会員を代表して

調布市医師会長 西田伸一



令和2年4月より調布市医師会長を拝命し、東京都医師会理事との兼務となりました。外来と在宅の切れ目ない医療提供を目指す町医者が医師会執行部に加わり発言することが私の役割であると自覚してきましたが、会長ともなればそれだけではすみません。幸いにも地区医師会が有能な理事と事務職に恵まれているため、甘んじて支援をお願いしており、医師会員の先生方からも大変協力的にご支援をいただきありがたい限りです。また調布市は行政と医師会の連携も良好で、市長をはじめ各担当部署と意思疎通を図りながら市民に貢献すべく日々努力しております。私といたしましては、同じ課題に都と市の双方の視点から対峙することができることを大変ありがたく感じているところであります。

さて、医師会事業の目的は「医道を昂揚し、医学医術の発展普及と公衆衛生の向上を図るとともに正しい医療の遂行によって地域社会の保健衛生と福祉の増進を図ること」とされ、調布市医師会定款の冒頭にも本文が記述されています。医師会活動の目的は市民と地域への貢献である、という基本理念の下、会長は各部署を総括し、新たな優先取組課題を決定し全ての責を負わねばなりません。また、各部署の運営は、担当副会長直轄のもと担当理事がやり甲斐を持って主体的に動けるよう配慮する必要があります。日頃の情報共有は、SNSなども活用してリアルタイムに部署を超え横断的に行い、派閥を作らず、仲良く、できれば楽しくやりたいものだと思っています。

ところで、新型コロナウイルス感染症の猛威は7月中旬の現時点で衰えることなく、わが国は5回目の危機に瀕し、ワクチン接種率が低いまま五輪に突入し、さらなる試練に晒されようとしています。この一年間の地区医師会活動を振り返れば、発熱外来の設置と地域住民への広報から始まり、PCRセンターや診療・

検査医療機関の配置、宿泊療養者の医療支援への協力、年末年始やゴールデンウィーク中の検査および診療体制の構築、急性期治療からの受け皿の確保、そして現時点での最重要課題であるワクチン接種事業、自宅療養者医療支援体制整備など、五月雨式に新たな取組課題に地域を挙げて挑んできました。五輪についてはようやく無観客での開催となりましたが、わが市は競技場を抱えているだけに相応な医療負荷がかかることが想定されます。

また現状十分着手できていない課題として、過度な自粛生活による認知症やフレイルの悪化に対する予防と対応、医療崩壊した場合に自宅療養を余儀なくされる中重度感染者への医療提供体制などがあり、地域ごとの検討が必要であると考えています。随所で述べられていることではありますが、新型コロナウイルス感染症の蔓延によって、人類はさまざまな分野で社会的規範の再考を迫られています。医療界においては、医療資源の機能配分や地域力向上をはじめ、2040年に向けて山積する都独自の課題が顕在化しており、我々はこれらの課題に今後スピード感を持って果敢に挑んでいかねばなりません。

さらに、新型コロナウイルス感染症の蔓延において恐るべきは、感染症そのものとともに、他罰的な発想から拡散する差別的思考と、隙間だらけのセーフティーネットから零れ落ちることで拡大する格差です。足元を見ても同様の兆しは随所に見られます。国民一人ひとりが悩みつつ懸命に戦っています。支え支えられながら、お互いをリスペクトし高め合いつつ共に戦っていくことが必要かと思っています。

今後も各地区医師会の先生方と情報共有させていただきながら、地域医療の更なる高みを目指して尽力してまいります。引き続き、ご指導を賜りますようお願いいたします。